小田原市

介護予防把握事業

調査結果報告書

平成 31 年3月 小田原市

目 次

		ページ
第1章	調査概要	
1	調査の目的	
2	調査の設計	
3	調査の回収数・回収率	2
4	判定の条件	3
5	報告書の見方	7
6	用語の定義	7
第2章	調査結果等からみた本市の高齢者像	
1	調査結果の分析について	9
2	高齢者人口・調査対象者の状況	10
3	回答者の属性	12
4	一般高齢者・リスク該当者の状況	14
5	基本チェックリスト(25項目)の回答結果	22
6	他リスクとの関連	32
第3章	日常生活圏域ごとの分析結果	
1	日常生活圏域ごとのリスク別出現率	35
2	日常生活圏域ごとの課題	44
第4章	1 独自設問の分析結果	
1	家族や生活状況について	69
2	運動・閉じこもりについて	73
3	転倒について	
4	物忘れについて	
5	毎日の生活について	
6 7	地域での活動について 健康について	
8	小田原市で実施していることについて	108
_	・前年度調査との比較結果	
	回答者の属性	115
2	リスク該当者・リスク出現率の比較	116
	日常生活圏域ごとの比較	
資料編		
1	調査票	131
2	結里票	139

第1章 調査概要

第1章 調査概要

1 調査の目的

本事業は、介護予防・日常生活支援総合事業を推進するため、本市の要支援・要介護認定者を除く70歳、及び、昨年度の調査で未回答の71~74歳の方を対象に、「個別の生活実態」を調査しました。その調査結果から現状の「日常生活圏域別の高齢者の生活実態」及び「市全体における高齢者の生活実態」の把握及び課題、地域特性の抽出を行い、今後の一般介護予防事業等の展開について検討、評価していくとともに、抽出された地域課題、地域特性を明確化することで、地域包括ケアシステムの構築を推進していく上での基礎資料とすることを目的に実施します。調査結果については電子データ化し、日常生活圏域における地域活動の基礎資料とするほか、生活機能が低下傾向にある高齢者について、個別の課題に応じた適切な支援・サービスに繋げるために活用します。

2 調査の設計

(1)調査項目

国が示した基本チェックリスト(25 設問)と市独自設問で作成しました(※調査票は資料編に記載しています)。

なお、対象者の判定・集計処理については、国が示した基準に基づいて行いました。

(2)調査対象者

- ①小田原市在住で、平成30年度中に70歳に到達する方3,150名
- ②小田原市在住で、平成 29 年度実施の本調査に未回答であり、平成 30 年度中に 71 歳から 74 歳に到達する方 1,833 名(昨年度に続き2回目の調査票発送)

以上、4,983 名を調査対象としました。

(3)調査方法

郵送による配布・回収を実施しました。

(4)調査の期間

平成 30 年5月 10 日から5月 25 日までとし、調査期間終了後の返信状況を考慮し、 平成 30 年7月 17 日回収分までを有効回答としました。

3 調査の回収数・回収率

調査の回収数・回収率は以下のとおりです。督促状を1回発送し、全体の回収数は3,348件、うち無効票が9件で有効回収数は3,339件、有効回収率は67.0%となっています。70歳の有効回収率は80.3%、71~74歳の有効回収率は44.2%となっています。日常生活圏域別にみると、「第6圏域(とみず)」で72.3%、「第7圏域(さくらい)」で70.2%と高くなっています。

表 1.1 調査票回収状況(性別·日常生活圏域別)

	全体 70 歳			71~74 歳					
日常生活圏域	配布数	有効 回収数	有効 回収率	配布数	有効 回収数	有効 回収率	配布数	有効 回収数	有効 回収率
市全体	4,983	3,339	67.0%	3,150	2,529	80.3%	1,833	810	44.2%
第 1 圏域(しろやま)	458	314	68.6%	283	220	77.7%	175	94	53.7%
第2圏域(はくおう)	383	238	62.1%	234	181	77.4%	149	57	38.3%
第3圏域 (じょうなん)	462	269	58.2%	277	205	74.0%	185	64	34.6%
第4圏域(はくさん)	487	319	65.5%	293	241	82.3%	194	78	40.2%
第5圏域 (ひがしとみず)	305	211	69.2%	188	152	80.9%	117	59	50.4%
第6圏域(とみず)	332	240	72.3%	223	187	83.9%	109	53	48.6%
第7圏域(さくらい)	346	243	70.2%	238	197	82.8%	108	46	42.6%
第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)	491	339	69.0%	324	261	80.6%	167	78	46.7%
第9圏域 (しもふなか)	378	256	67.7%	244	197	80.7%	134	59	44.0%
第 10 圏域(とよかわ・ かみふなか)	513	344	67.1%	321	257	80.1%	192	87	45.3%
第 11 圏域 (そが・ しもそが・こうづ)	467	326	69.8%	296	247	83.4%	171	79	46.2%
第 12 圏域(たちばな)	361	240	66.5%	229	184	80.3%	132	56	42.4%

日常生活圏域	地域包括支援センター名	自治会連合会名
第1圏域	しろやま	緑、万年、幸、芦子
第2圏域	はくおう	新玉、山王網一色、足柄
第3圏域	じょうなん	十字、片浦、早川、大窪
第4圏域	はくさん	二川、久野
第5圏域	ひがしとみず	東富水
第6圏域	とみず	富水
第7圏域	さくらい	桜井
第8圏域	さかわ こやわた・ふじみ	酒匂・小八幡、富士見
第9圏域	しもふなか	下府中
第 10 圏域	とよかわ・かみふなか	豊川、上府中
第 11 圏域	そが・しもそが・こうづ	曽我、下曽我、国府津
第 12 圏域	たちばな	前羽、橘北

4 判定の条件

■判定の設定条件

項目	判定条件
高齢者像	
一般高齢者	• 基本チェックリスト判定条件の非該当者
基本チェックリスト リスク該当者	・「暮らし」「運動」「栄養」「口腔」「外出」「物忘れ」「こころ」 の7項目のうち1項目以上の該当者
暮らしリスク	・下記20項目で10点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が10個以上→「判定不可」
運動リスク	・下記5項目で3点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が3個以上→「判定不可」
栄養リスク	・下記2項目で2点以上→リスク該当者 ・4-問2が未回答→「判定不可」
口腔リスク	・下記3項目で2点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が2個以上→「判定不可」
外出リスク	・2-問4で1点→リスク該当者 ・2-問4が未回答→「判定不可」
物忘れリスク	・下記3項目で1点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が1個以上→「判定不可」
こころリスク	・下記5項目で2点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が2個以上→「判定不可」

■暮らしリスク

問番号	設問	配点	選択肢
	 階段を手すりや壁をつたわらずに昇って	1	3. できない
2-問 1	いますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
	 椅子に座った状態から何もつかまらずに	1	3. できない
2-問2	立ち上がっていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	3. できない
2-問3	15 分位続けて歩いていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	1. ほとんど外出しない
2-問4	週に1回以上は外出していますか	0	2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上
2-問6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	1. とても減っている 2. 減っている
		0	3. あまり減っていない 4. 減っていない

問番号	設問	配点	選択肢
		1	1. 何度もある
3-問 1	この1年間に転んだことがありますか	0	2. 1度ある 3. ない
		1	1. とても不安である
3-問2	転倒に対する不安は大きいですか	0	2. やや不安である3. あまり不安でない4. 不安でない
4-問 1	6ヶ月間で 2~3kg 以上の体重減少が	1	1. はい
4 ⁻ 0]	ありましたか	0	2. いいえ
4-問2	 身長·体重(数字を記入)	1	1. BMIが 18.5 未満
4 IU Z	対反 体重(数子を配入)	0	2. BMIが18.5以上
4-問3	半年前と比べて固いものが食べにくく	1	1. はい
4 IU O	なりましたか	0	2. いいえ
4-問 4	 お茶や汁物等でむせることがありますか	1	1. はい
4 IU 4	の光で江初寺でのほのことがのなるか	0	2. いいえ
4-問5	│ │口の渇きが気になりますか	1	1. はい
4 10 0	口の)自らり,対になりよるり.	0	2. いいえ
5-問 1	周りからいつも「同じことを聞く」などの	1	1. はい
	物忘れがあると言われますか	0	2. いいえ
5-問2	自分で電話番号を調べて、電話をかける	1	2. いいえ
	ことをしていますか	0	1. はい
5-問3	今日が何月何日かわからない時が	1	1. はい
	ありますか	0	2. いいえ
		1	3. できない
6-問 1	バスや電車で一人で外出していますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	3. できない
6-問2	日用品の買い物をしていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	3. できない
6-問5	預貯金の出し入れをしていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
6-問11	友人の家を訪ねていますか	1	2. いいえ
	次入い後で引はていみはな。	0	1. はい
	家族や友人の相談にのっていますか	1	2. いいえ
	多版で区入り行詞をしてしているので。 	0	1. はい

■運動リスク

問番号	設問	配点	選択肢
	階段を手すりや壁をつたわらずに昇ってい	1	3. できない
2-問 1	ますか	Ο	1. できるし、している 2. できるけどしていない
	 椅子に座った状態から何もつかまらずに立	1	3. できない
2-問2	ち上がっていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	3. できない
2-問3	15 分位続けて歩いていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	1. 何度もある
3-問 1	この1年間に転んだことがありますか	0	2. 1度ある
			3. ない
		1	1. とても不安である
3-問2	 転倒に対する不安は大きいですか		2. やや不安である
		O 3. あまり不安でない 4. 不安でない	
			4. 不安でない

■栄養リスク

問番号	設問	配点	選択肢
4-問 1	6ヶ月間で 2~3kg 以上の体重減少が	1	1. はい
4 ⁻ 0)	ありましたか	0	2. いいえ
4_問 つ	自長, 休重 (物字な記))	1	1. BMIが 18.5 未満
4-問2 身長・体重(数字を記入)		O	2. BMIが 18.5 以上

■口腔リスク

問番号	設問	配点	選択肢
4-問3	半年前と比べて固いものが食べにくく	1	1. はい
4 14 0	なりましたか	0	2. いいえ
4-問 4	 お茶や汁物等でむせることがありますか	1	1. はい
4-10) 4	の光で江初寺でのほのことがめりよりか	Ο	2. いいえ
4-問5	ロの渇きが気になりますか	1	1. はい
4-10 5	 口の心のない、xになりようか。	0	2. いいえ

■外出リスク

問番号	設問	配点	選択肢
		1	1. ほとんど外出しない
2-問4	週に1回以上は外出していますか	0	2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上
2_問 6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	1. とても減っている 2. 減っている
2-問6		0	3. あまり減っていない 4. 減っていない

■物忘れリスク

問番号	設問	配点	選択肢
5-問 1	周りからいつも「同じことを聞く」などの	1	1. はい
	物忘れがあると言われますか	Ο	2. いいえ
5-問2	自分で電話番号を調べて、電話をかける	1	2. いいえ
5-laj Z	ことをしていますか	О	1. はい
5_問つ	今日が何月何日かわからない時がありますか	1	1. はい
5-問3	 ユロハ.linロハインハ.のは/1.のingハのing 3 / 1.	О	2. いいえ

■こころリスク

問番号	設問	配点	選択肢
8-問3	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	1	1 はい
0 00	(ここと週間)毎日の土石に几天窓がない	0	2 いいえ
8-問4	(ここ2週間) これまで楽しんでやれてい	1	1 はい
0-1014	たことが楽しめなくなった		2 いいえ
8-問5	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが、	1	1 はい
0-03	今ではおっくうに感じる	О	2 いいえ
8-問6	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと	1	1 はい
0-1010	思えない	Ο	2 いいえ
0 門フ	(ここ2週間) わけもなく疲れたような	1	1 はい
8-問7	感じがする	О	2 いいえ

5 報告書の見方

- 〇集計表やグラフの%表示は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ○複数回答の設問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- ○対象者1人で複数のリスクに該当する重複該当者がいるため、各リスク該当者数の合計 数が回答者数を上回る場合があります。
- 〇今年度調査は70歳の高齢者と昨年度調査で未回答だった71~74歳の高齢者を対象としています。「70歳」と「71~74歳」の区分で結果を掲載している箇所では、対象者の条件が異なることと、対象者数に差があることから「70歳」と「71~74歳」を比較はしていません。

6 用語の定義

報告書に用いられる用語は、以下のとおりです。

用語	解説
一般高齢者	日々の生活において元気に暮らしている方。
リスク	この報告書においては「危険性」を意味し、実際にそれが起こって危険となる可能性を表した言葉です。例えば「暮らしリスク」は、高齢者が生活機能低下に陥る危険性のことを指しています。
リスク別 出現率	調査の有効回収数(回答数)のうち、各リスク該当者の占める割合を 表しています。 リスク別出現率=リスク該当者数÷有効回収数
基本チェックリスト リスク該当者	本調査における調査票内の基本チェックリスト該当項目において、「暮らし」「運動」「栄養」「口腔」「外出」「物忘れ」「こころ」の7項目のうち1項目以上に該当した方。 ※以下、基本チェックリストリスク該当者を「リスク該当者」と表記します。
リスク該当者出現率	調査の有効回収数(回答数)のうち、リスク該当者の割合を表しています。 リスク該当者出現率=リスク該当者数÷有効回収数

第2章

調査結果等からみた本市の高齢者像

第2章 調査結果等からみた本市の高齢者像

1 調査結果の分析について

調査結果の分析にあたっては、以下の分析を行い本市の介護予防事業のあり方や事業効果等について検証しました。なお、本調査結果は、要介護認定を受けていない 70 歳と昨年度調査において未回答であった71~74歳(平成30年4月1日時点)の高齢者像となります。

■分析1 一般高齢者とリスク該当者の割合

市全域と日常生活圏域別に高齢者像を把握するために、一般高齢者、リスク該当者の構成 割合を分析しました。

▋分析 2 リスク該当者の出現率

リスク該当者の出現率を把握するために、リスク該当者をリスク別、年齢階級別、家族構成別、BMI別に分析しました。

分析3 基本チェックリストの回答結果

基本チェックリスト(25 設問)の設問において、リスク側に回答した方の回答結果を 分析しました。

▋分析4 7種類のリスクの他リスクとの関連

7種類のリスク該当者ごとに他の6リスク該当者との重複状況を集計し、リスクの重要度の分析をしました。

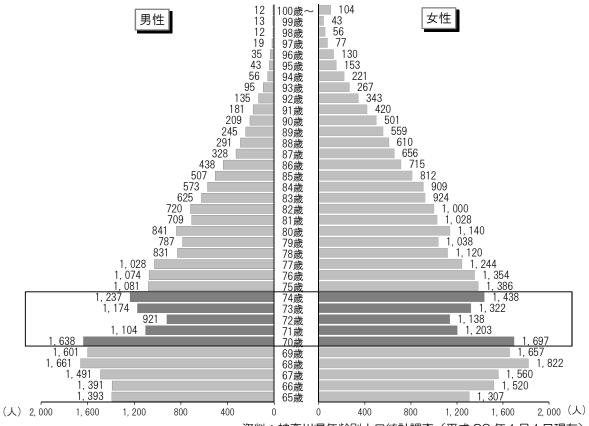
2 高齢者人口・調査対象者の状況

本市全体の高齢者像をみるために、高齢者人口(平成 30 年1月1日現在)と調査対象者の状況をみました。

本市の高齢者人口を1歳階級別にみると、男女ともに68歳の人口が多くなっています。 70~74歳をみると、男女ともに72歳の人口が少なくなっています。

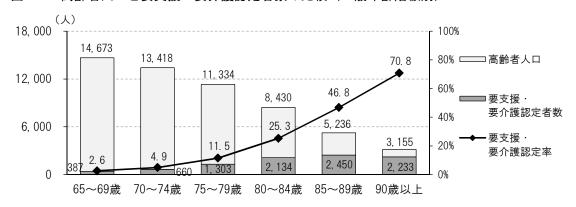
5歳年齢階級別の要支援・要介護認定率をみると、75歳以上の年齢階級から認定率は10%を超え、それ以降は年齢階級が高くなるほど、認定率は高くなっています。

図 2.1 小田原市 65 歳以上人口ピラミッド(性別)



資料:神奈川県年齢別人口統計調査(平成30年1月1日現在)

図 2.2 高齢者人口と要支援・要介護認定者数の比較 (5歳年齢階級別)



小田原市高齢介護課調べ(平成30年9月末時点)

表 2.3 回答者の人口構成(性別・年齢階級別・日常生活圏域別) 上段:人 下段:%

表 2.3 回合有の人	人口構成(性別・年齢階級別・日常生活圏域別) 上段:人 「							下段:%		
日常生活圏域		70 歳		71~74 歳			合 計			平均
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	年齢
市全体	1,205	1,324	2,529	390	420	810	1,595	1,744	3,339	70.5 歳
	47.6	52.4	100.0	48.1	51.9	100.0	47.8	52.2	100.0	70.5 成
第1圏域	104	116	220	46	48	94	150	164	314	70.6 歳
(しろやま)	47.3	52.7	100.0	48.9	51.1	100.0	47.8	52.2	100.0	70.0 成
第2圏域	86	95	181	21	36	57	107	131	238	70.5 歳
(はくおう)	47.5	52.5	100.0	36.8	63.2	100.0	45.0	55.0	100.0	7 0.5 13%
第3圏域	96	109	205	27	37	64	123	146	269	70.5 歳
(じょうなん)	46.8	53.2	100.0	42.2	57.8	100.0	45.7	54.3	100.0	7 O.S 10%
第4圏域	116	125	241	40	38	78	156	163	319	706 告
(はくさん)	48.1	51.9	100.0	51.3	48.7	100.0	48.9	51.1	100.0	70.6 歳
第5圏域	79	73	152	25	34	59	104	107	211	70.6 歳
(ひがしとみず)	52.0	48.0	100.0	42.4	57.6	100.0	49.3	50.7	100.0	געוו ט.ט ז
第6圏域	88	99	187	28	25	53	116	124	240	- 70.5 歳
(とみず)	47.1	52.9	100.0	52.8	47.2	100.0	48.3	51.7	100.0	
第7圏域	90	107	197	25	21	46	115	128	243	70.4 歳
(さくらい)	45.7	54.3	100.0	54.3	45.7	100.0	47.3	52.7	100.0	7 0.4 10%
第8圏域 (さかわ	130	131	261	36	42	78	166	173	339	70.6歳
こやわた・ふじみ)	49.8	50.2	100.0	46.2	53.8	100.0	49.0	51.0	100.0	7 0.0 10,00
第9圏域	87	110	197	33	26	59	120	136	256	70.5 歳
(しもふなか)	44.2	55.8	100.0	55.9	44.1	100.0	46.9	53.1	100.0	7 0.5 13%
第 10 圏域 (とよかわ・	116	141	257	49	38	87	165	179	344	70.5 歳
かみふなか)	45.1	54.9	100.0	56.3	43.7	100.0	48.0	52.0	100.0	بلالبا ك.ت ا
第 11 圏域 (そが・しもそが・	120	127	247	37	42	79	157	169	326	70.5 歳
こうづ)	48.6	51.4	100.0	46.8	53.2	100.0	48.2	51.8	100.0	برارا ک.ت
第 12 圏域	93	91	184	23	33	56	116	124	240	70.5 歳
(たちばな)	50.5	49.5	100.0	41.1	58.9	100.0	48.3	51.7	100.0	پروار ک.ک

3 回答者の属性

回答者数は市全体で3,339人です。男性が47.8%、女性が52.2%となっています。 年齢階級は「70歳」が2,529人で75.7%、「71~74歳」が810人で24.3%となっています。日常生活圏域は、「第10圏域(とよかわ・かみふなか)」が10.3%、「第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)」が10.2%と高くなっています。BMIをみると、市全体で「やせ」が6.9%、「肥満」が21.8%となっています。



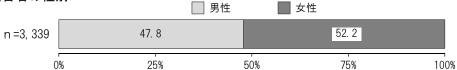


図 2.5 回答者の年齢階級(性別)



図 2.6 回答者の日常生活圏域

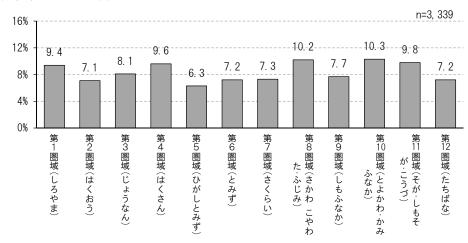


図2.7 回答者のBMI(性別・年齢階級別)

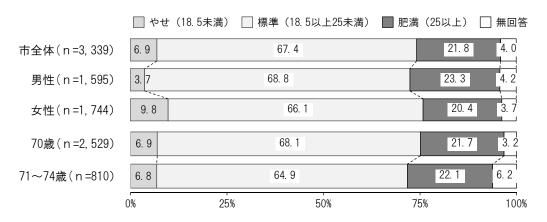


図 2.8 回答者の年齢階級(性別・日常生活圏域別)

		□ 70歳	■ 71~74歳	
市全体	(男性 n =1, 595)	75. 5		24. 5
	(女性 n =1, 744)	75. 9		24. 1
第1圏域(しろやま)	(男性 n =150)	69. 3		30. 7
	(女性 n =164)	70. 7		29. 3
第2圏域(はくおう)	(男性 n =107)	80. 4		19. 6
	(女性n=131)	72. 5		27. 5
第3圏域(じょうなん)	(男性 n =123)	78. 0		22. 0
	(女性 n =146)	74. 7		25. 3
第4圏域(はくさん)	(男性 n =156)	74. 4		25. 6
	(女性 n =163)	76. 7		23. 3
第5圏域(ひがしとみず)	(男性 n =104)	76. 0		24. 0
	(女性 n =107)	68. 2		31. 8
第6圏域(とみず)	(男性 n =116)	75. 9		24. 1
	(女性 n =124)	79. 8		20. 2
第7圏域(さくらい)	(男性 n =115)	78. 3		21. 7
	(女性 n =128)	83.	6	16. 4
第8圏域(さかわ こやわた	(男性 n =166)	78. 3		21. 7
・ふじみ)	(女性 n =173)	75. 7		24. 3
第9圏域(しもふなか)	(男性 n =120)	72. 5		27. 5
	(女性 n =136)	80. 9		19. 1
第10圏域(とよかわ・かみ	(男性 n =165)	70. 3		29. 7
ふなか))(女性 n =179)	78. 8		21. 2
第11圏域(そが・しもそが・	(男性 n =157)	76. 4		23. 6
こうづ)(女性 n =169)	75. 1		24. 9
第12圏域(たちばな)	(男性 n =116)	80. 2		19. 8
	(女性 n =124)	73. 4	1 1	26. 6
		0% 25%	50% 75%	100%

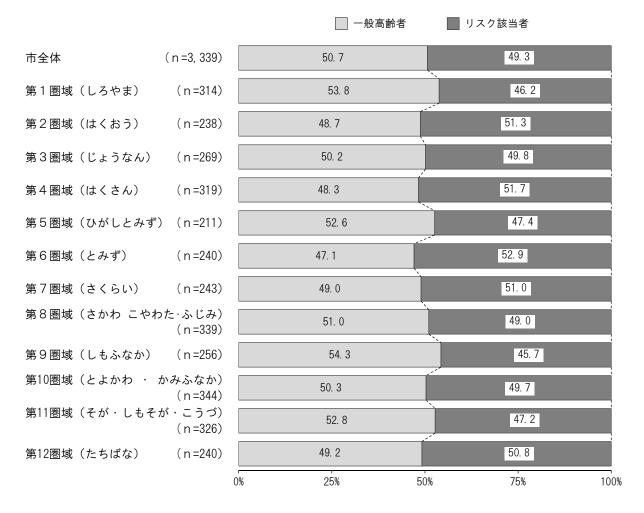
4 一般高齢者・リスク該当者の状況

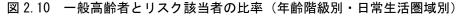
(1) 一般高齢者とリスク該当者

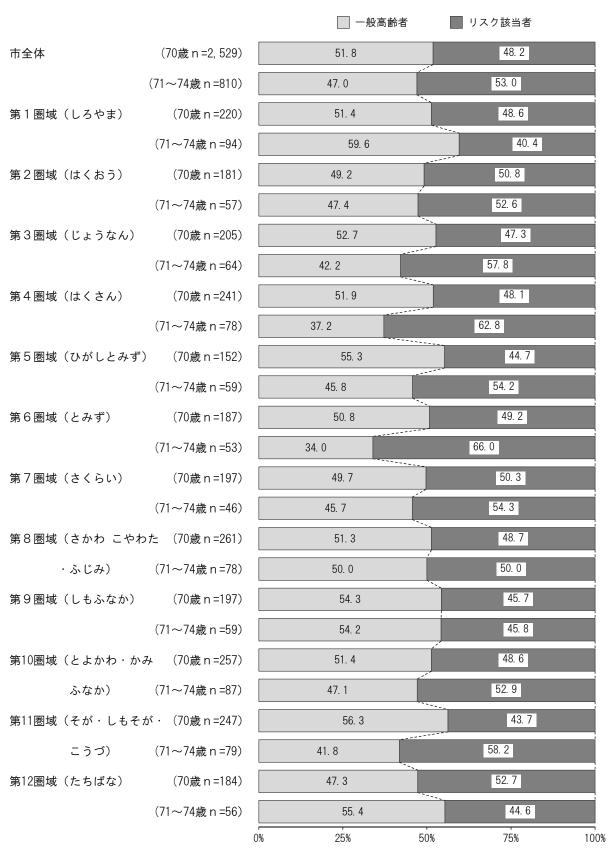
一般高齢者数とリスク該当者の比率は、市全体では一般高齢者が50.7%、リスク該当者が49.3%となっています。

日常生活圏域別にみると、リスク該当者の比率は「第6圏域(とみず)」で52.9%、「第4圏域(はくさん)」で51.7%、「第2圏域(はくおう)」で51.3%と高くなっています。 年齢階級別では、市全体で70歳はリスク該当者の比率が48.2%、71~74歳では53.0%となっています。

図 2.9 一般高齢者とリスク該当者の比率 (日常生活圏域別)







性別にみると、リスク該当者の比率は男性が50.6%、女性が48.2%と、男性の方がや や高くなっています。

BM I 別にみると、市全体のリスク該当者の比率は「肥満」で52.3%と高くなっています。

図 2.11 一般高齢者とリスク該当者の比率(性別・年齢階級別)

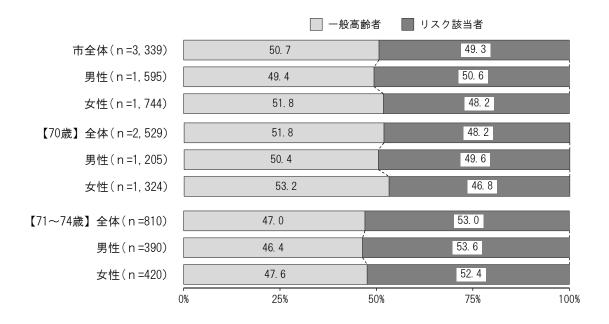
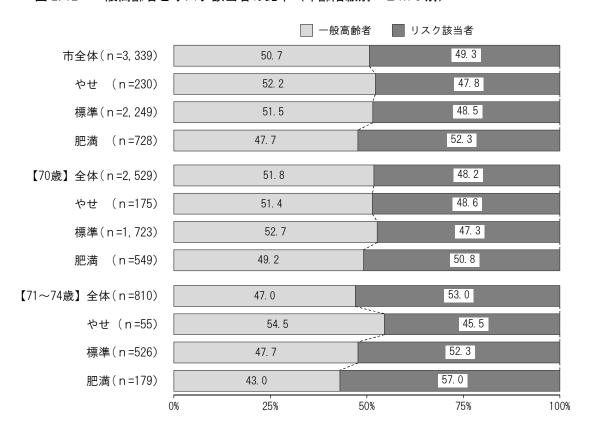


図 2.12 一般高齢者とリスク該当者の比率 (年齢階級別・BMI別)



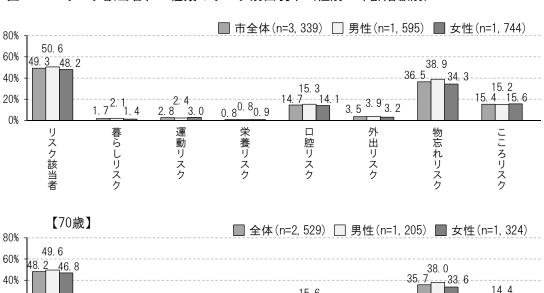
(2) リスク該当者と7種類リスクの出現率

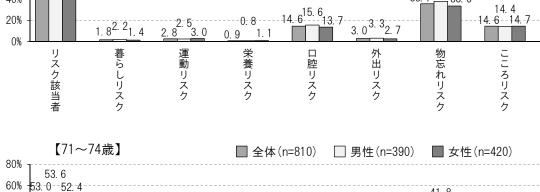
リスク該当者の出現率は、市全体でみると 49.3%となっており、男性は 50.6%と女性と比べ、高くなっています。

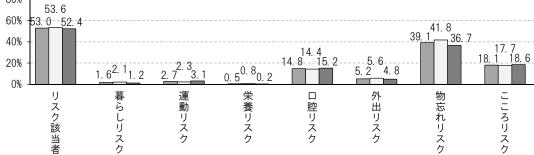
リスク別出現率は、市全体で「物忘れリスク」が36.5%と高く、次いで「こころリスク」が15.4%、「口腔リスク」が14.7%となっています。

リスク別出現率を性別でみると、「物忘れリスク」は男性が 38.9%、女性が 34.3%と男性の方が 4.6 ポイント高くなっています。「口腔リスク」は男性が 15.3%、女性が 14.1% と男性の方が 1.2 ポイント高くなっています。

図 2.13 リスク該当者、7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)





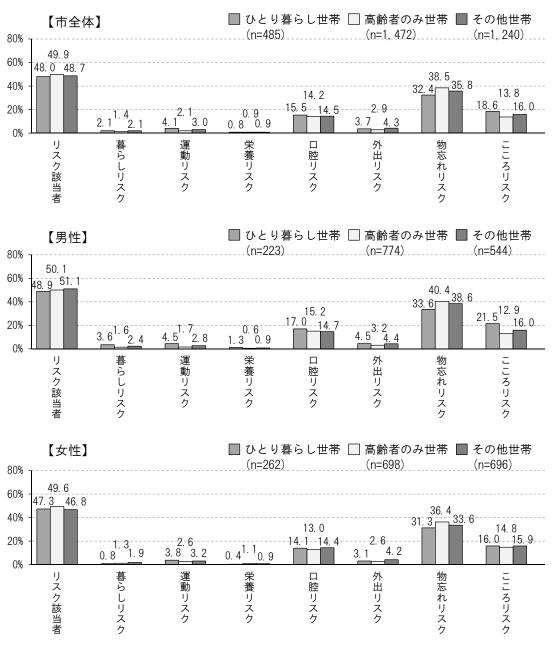


家族構成別にみると、市全体のリスク該当者は、高齢者のみ世帯で 49.9%と他の家族構成と比べ、やや高くなっています。

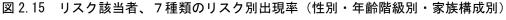
「物忘れリスク」は高齢者のみ世帯で38.5%、「こころリスク」及び「口腔リスク」はひとり暮らし世帯で他の家族構成と比べ、18.6%、15.5%と高くなっています。

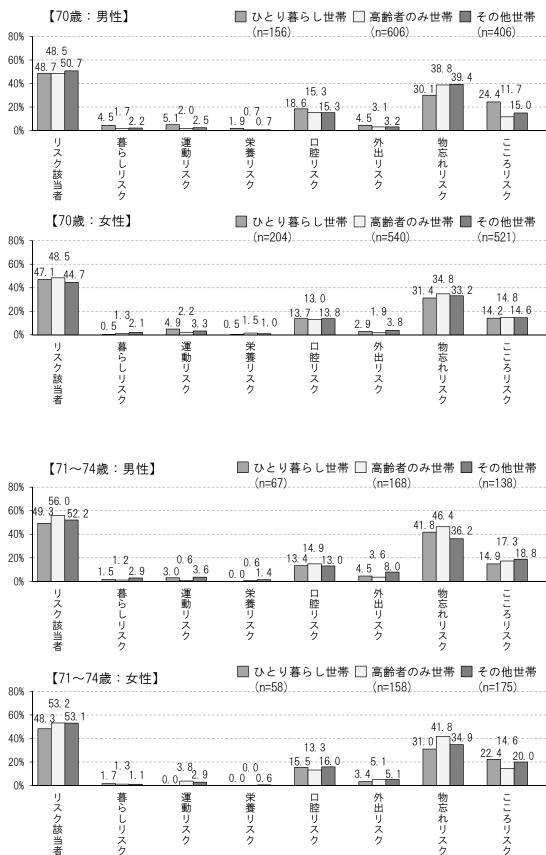
性別にみると、男性では、ひとり暮らし世帯で「口腔リスク」が17.0%、「こころリスク」が21.5%と他の家族構成と比べ、高くなっています。高齢者のみ世帯では、「物忘れリスク」が40.4%と高くなっています。女性では、ひとり暮らし世帯で「運動リスク」が3.8%と他の家族構成と比べ、高くなっています。高齢者のみ世帯では、「物忘れリスク」が36.4%と高くなっています。

図 2.14 リスク該当者、7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別)



※「高齢者のみ世帯」は「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」+「夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)」 「その他世帯」は「息子・娘との2世帯」+「その他」





BMI別にみると、「物忘れリスク」は肥満で39.1%とやせ(29.1%)と比べ、高くなっています。「栄養リスク」はやせで12.2%となっています。「こころリスク」はやせで17.0%、肥満で17.4%と標準(14.4%)と比べ、高くなっています。

居住形態別にみると、リスク該当者の出現率は集合住宅で51.9%と一戸建て(49.0%)と比べ、やや高くなっています。

「口腔リスク」、「こころリスク」 はともに集合住宅で一戸建てと比べ高く、「口腔リスク」 は 18.7%、「こころリスク」 は 20.8%となっています。

図 2.16 リスク該当者、7種類のリスク別出現率(年齢階級別・BMI別)

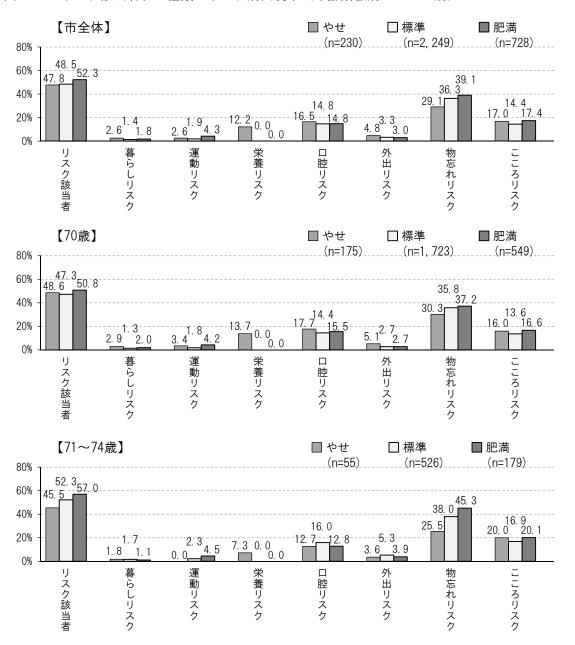
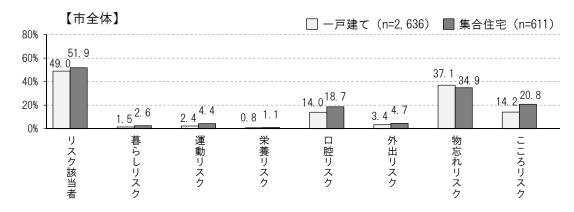
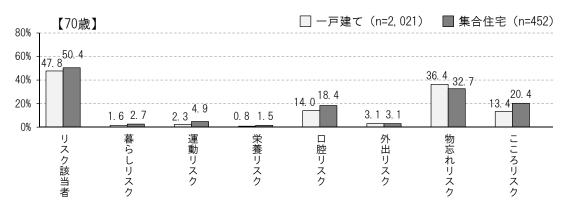
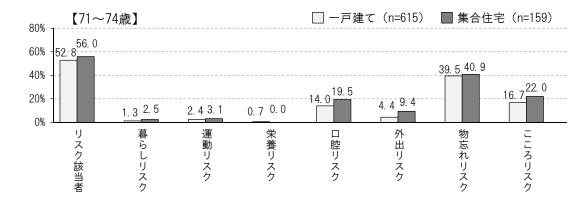


図 2.17 リスク該当者、7種類のリスクの別出現率(年齢階級別・居住形態別)







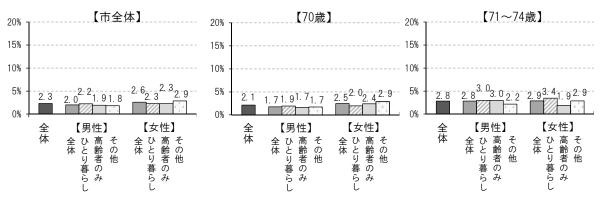
5 基本チェックリスト(25項目)の回答結果

※設問文については、リスク側の表現に言い換えています。

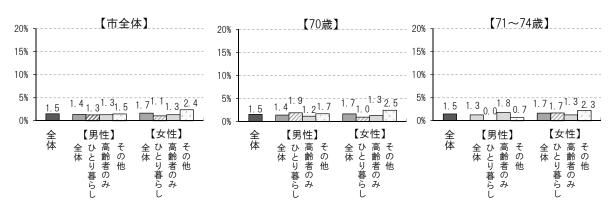
基本チェックリスト 25 項目のうちでリスク側に回答した方の結果をみると、「友人の家を訪ねていない」では女性と比べ、男性の方が高くなっています。男性は特にひとり暮らし世帯で他の家族構成と比べ、高くなっています。

図 2.18 回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

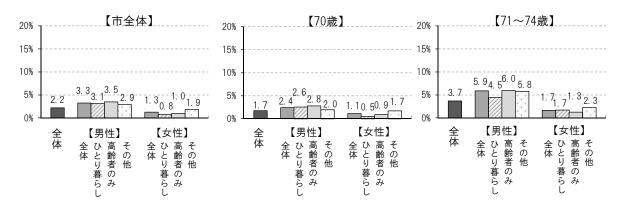
6-問1)バスや電車で一人で外出していない



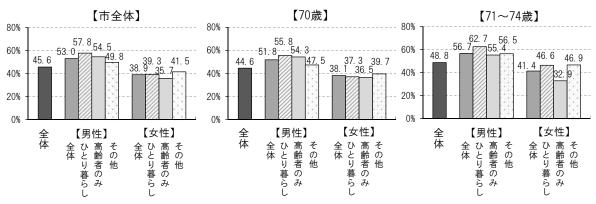
6-問2) 日用品の買い物をしていない



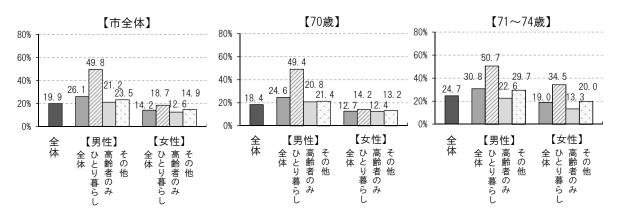
6-問5)預貯金の出し入れをしていない



6-問 11) 友人の家を訪ねていない



6-問 12) 家族や友人の相談にのっていない

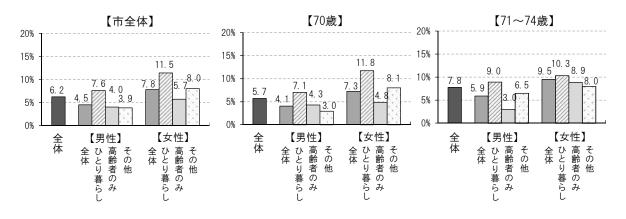


運動の回答結果

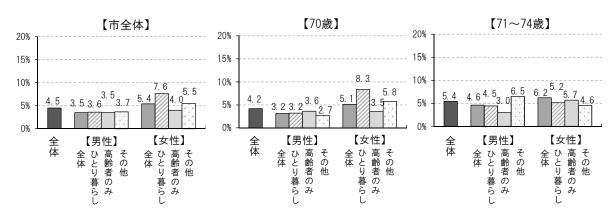
「運動リスク」については、「階段を手すりや壁をつたわって昇っている」、「椅子から何かにつかまって立ち上がっている」は女性のひとり暮らし世帯で高くなっています。「この1年間に転んだことがある」は男性のひとり暮らし世帯で高くなっています。

図 2.19 運動の回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

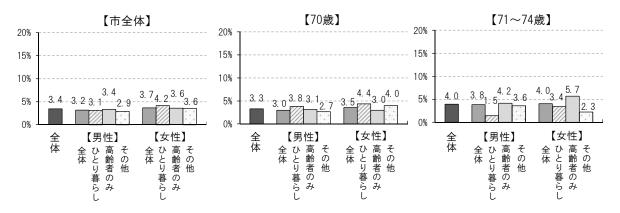
2-問1) 階段を手すりや壁をつたわって昇っている



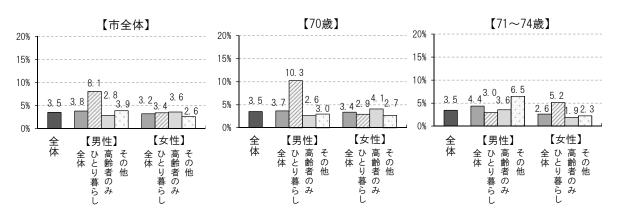
2-問2) 椅子から何かにつかまって立ち上がっている



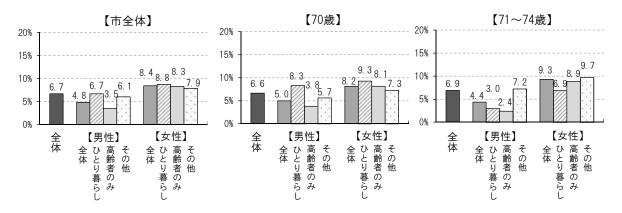
2-問3)15分位続けて歩行していない



3-問1) この1年間に転んだことがある



3-問2) 転倒に対する不安が大きい

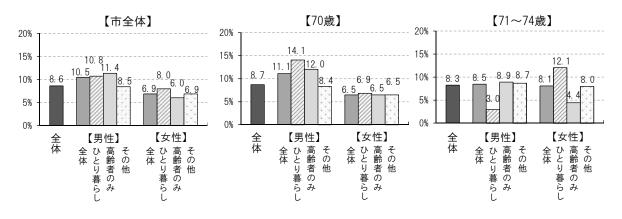


栄養の回答結果

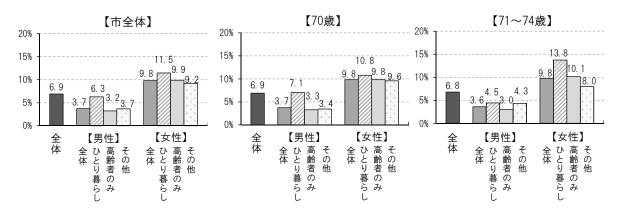
「栄養リスク」については、「6ヶ月間で2~3kg以上の体重減少があった」は、男性は高齢者のみ世帯で、女性はひとり暮らし世帯で高くなっています。BMIが18.5未満(やせている)の割合は、男女ともにひとり暮らし世帯で高くなっています。

図 2.20 栄養の回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

4-問1) 6ヶ月間で2~3kg以上の体重減少があった



4-問2) やせている (BMI<18.5)

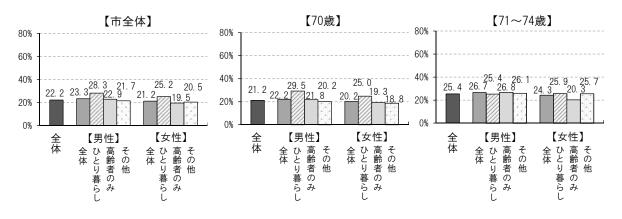


口腔の回答結果

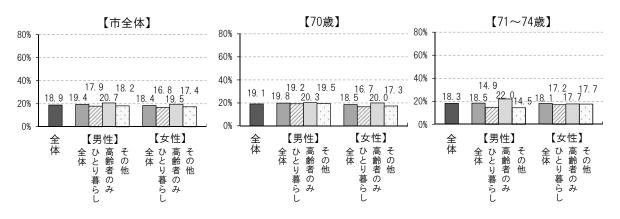
「口腔リスク」については、「半年前と比べて固いものが食べにくくなった」、「口の渇きが気になる」は男女ともにひとり暮らし世帯で高くなっています。

図 2.21 口腔の回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

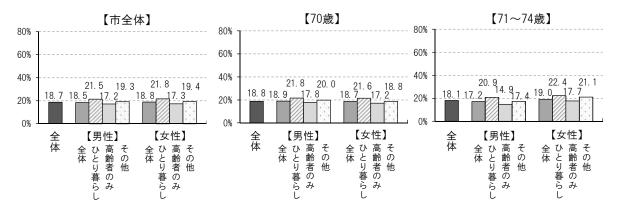
4-問3) 半年前と比べて固いものが食べにくくなった



4-問4) お茶や汁物等でむせることがある



4-問5) 口の渇きが気になる

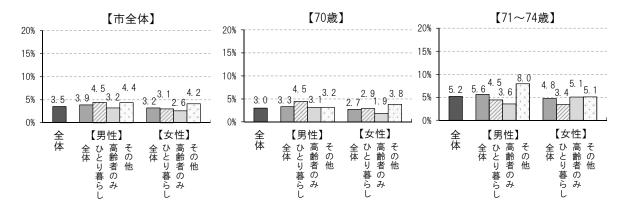


外出の回答結果

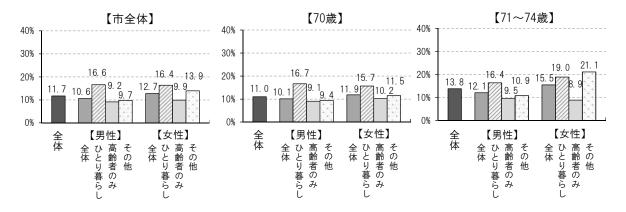
「外出リスク」については、「週に1回以上外出していない」人は、男性ではひとり暮らし世帯、その他世帯で、女性ではその他世帯で高くなっています。

図 2.22 外出の回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

2-問4)週に1回以上外出していない



2-問6) 昨年と比べて外出回数が減った

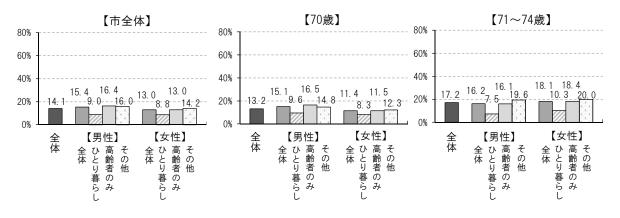


物忘れの回答結果

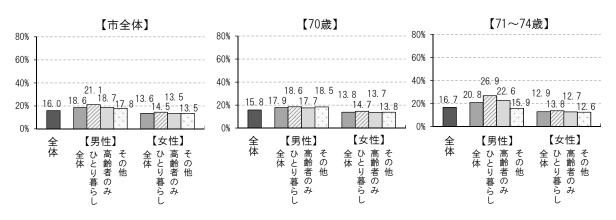
「物忘れリスク」については、「「いつも同じことを聞く」などの物忘れを指摘される」、 「今日が何月何日かわからない時がある」は男女ともに高齢者のみ世帯、その他世帯で高 くなっています。

図 2.23 物忘れの回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

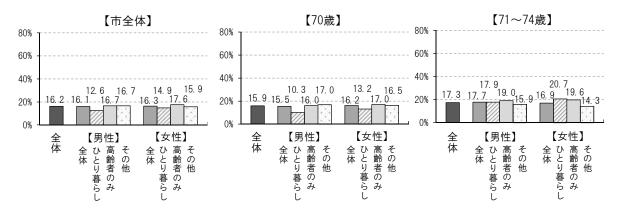
5-問1)「いつも同じことを聞く」などの物忘れを指摘される



5-問2) 自分で電話番号を調べて電話をかけていない



5-問3) 今日が何月何日かわからない時がある

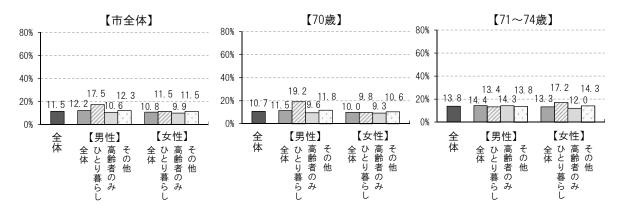


こころの回答結果

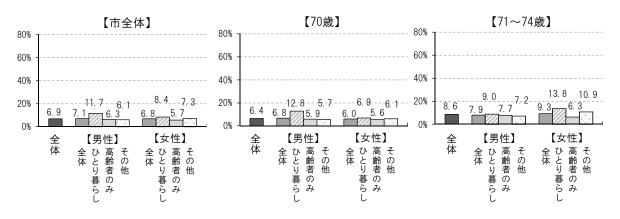
「こころリスク」については、「楽にできていたことが今ではおっくうに感じる」を除い たすべての項目で男女ともにひとり暮らし世帯で高くなっています。

図 2.24 こころの回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

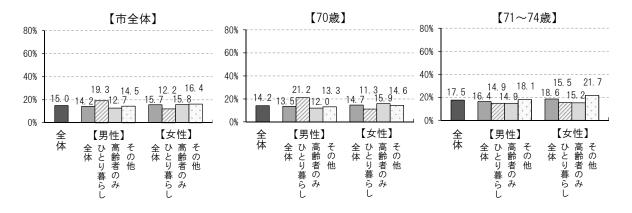
8-問3)毎日の生活に充実感がない



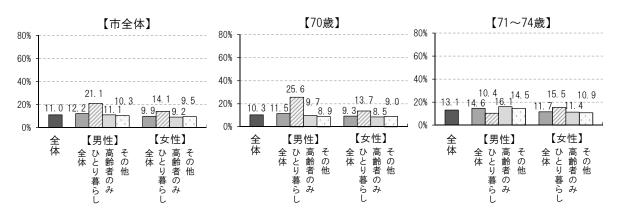
8-問4) 楽しんでやれたことが楽しめなくなった



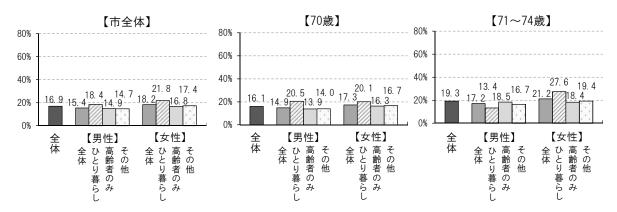
8-問5) 楽にできていたことが今ではおっくうに感じる



8-問6) 自分が役に立つ人間だと思えない事がある



8-問7) わけもなく疲れたような感じがする



6 他リスクとの関連

他のリスクと重複している人数をみると、「物忘れリスク」と「こころリスク」との重複が303人、「口腔リスク」と「物忘れリスク」との重複が279人、「口腔リスク」と「こころリスク」との重複が170人と多くなっています。「口腔リスク」が「物忘れリスク」、「こころリスク」と関連が高い結果となっています。

表 2.25 他リスクとの重複割合(市全体) 単位:上段/人 下段/%									
項目	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	ロ腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク		
暮らしリスク	58	38	3	42	24	52	42		
香りしり入り	100.0	65.5	5.2	72.4	41.4	89.7	72.4		
雷動リスク	38	92	2	39	22	54	54		
運動リスク	41.3	100.0	2.2	42.4	23.9	58.7	58.7		
	3	2	28	9	3	11	15		
栄養リスク	10.7	7.1	100.0	32.1	10.7	39.3	53.6		
	42	39	9	490	33	279	170		
口腔リスク	8.6	8.0	1.8	100.0	6.7	56.9	34.7		
M 411 7 5	24	22	3	33	118	60	49		
外出リスク	20.3	18.6	2.5	28.0	100.0	50.8	41.5		
地立な リフク	52	54	11	279	60	1,220	303		
物忘れリスク	4.3	4.4	0.9	22.9	4.9	100.0	24.8		
	42	54	15	170	49	303	515		
こころリスク	8.2	10.5	2.9	33.0	9.5	58.8	100.0		

図 2.26 他リスクとの重複人数(市全体)

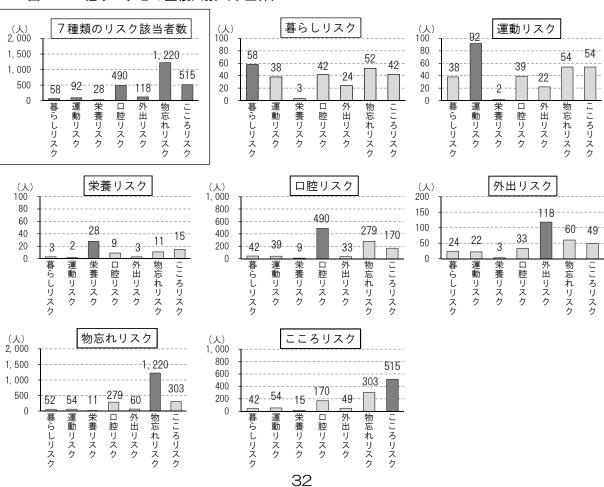


表 2.27 他リスクとの重複割合 (70歳)

表 2. 27 他リスクとの重複割合 (70歳) 単位:上段/人 下段/%									
項目	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	ロ腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク		
暮らしリスク	45	30	2	34	20	39	31		
<u> </u>	100.0	66.7	4.4	75.6	44.4	86.7	68.9		
運動リスク	30	70	2	30	18	43	39		
建助り入り	42.9	100.0	2.9	42.9	25.7	61.4	55.7		
- 学生コック	2	2	24	9	3	10	12		
栄養リスク 	8.3	8.3	100.0	37.5	12.5	41.7	50,0		
口腔リスク	34	30	9	370	25	208	120		
ロ肚リヘソ 	9.2	8.1	2.4	100.0	6.8	56.2	32.4		
外出リスク	20	18	3	25	76	43	31		
外出リスク	26.3	23.7	3.9	32.9	100.0	56.6	40.8		
物忘れリスク	39	43	10	208	43	903	218		
物心化ソヘン	4.3	4.8	1.1	23.0	4.8	100.0	24.1		
こころリスク	31	39	12	120	31	218	368		
こころリスク	8.4	10.6	3.3	32.6	8.4	59.2	100.0		

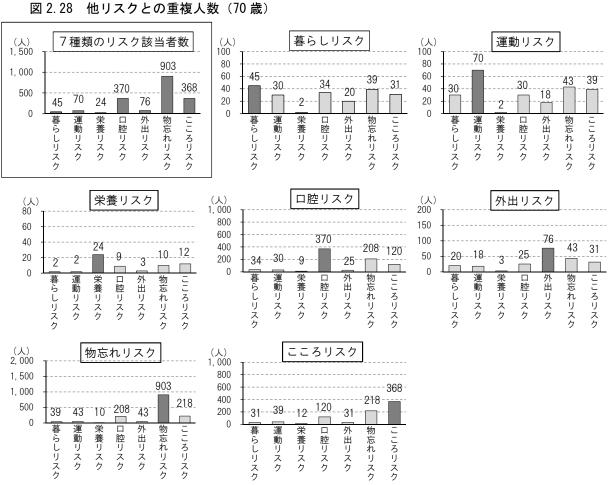


表 2.29 他リスクとの重複割合(71~74歳)

表 2. 29 他リスクとの重複割合 (71~74歳) 単位:上段/人 下段/%									
項目	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	ロ腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク		
暮らしリスク	13	8	1	8	4	13	11		
4507人/	100.0	61.5	7.7	61.5	30.8	100.0	84.6		
運動リスク	8	22	0	9	4	11	15		
理動リヘソ	36.4	100.0	0.0	40.9	18.2	50.0	68.2		
栄養リスク	1	0	4	0	0	1	3		
木食リヘソ 	25.0	0.0	100.0	0.0	0.0	25.0	75.0		
口腔リスク	8	9	0	120	8	71	50		
ロ	6.7	7.5	0.0	100.0	6.7	59.2	41.7		
外出リスク	4	4	0	8	42	17	18		
が出り入り	9.5	9.5	0.0	19.0	100.0	40.5	42.9		
物忘れリスク	13	11	1	71	17	317	85		
	4.1	3.5	0.3	22.4	5.4	100.0	26.8		
こころリスク	11	15	3	50	18	85	147		
	7.5	10.2	2.0	34.0	12.2	57.8	100.0		

図 2.30 他リスクとの重複人数 (71~74歳)

